

平成 29 年度 国保野上厚生総合病院改革プラン点検・評価について

1. 総論

平成 29 年度決算において、概ね作成したプランに近い数字となった。

しかし依然として赤字経営であるので、今後もプラン数値を基準目標として、黒字化を目指した経営努力が必要である。

2. 改革プラン進捗状況

国保野上厚生総合病院改革プラン平成 29 年度実績調書

市町村等名 海南市・紀美野町

病院事業会計名 国民健康保険野上厚生病院組合事業会計

(単位：百万円、%)

項 目	平成 28 年度策定 改革プラン値 (X)	平成 29 年度実績 (Y)	平成 29 年度実績が計画未達成の場合はその理由
医業収益	2,188	2,162	計画には及ばなかったが、前年度比 12%増となった
経常収益 A	2,790	2,864	
医業費用	2,753	2,792	
うち職員給与費	1,818	1,883	医師数が増えたこと
うち材料費	340	295	
うち減価償却費	268	267	
経常費用 B	3,043	3,131	人件費、看護学校経費が増加
経常損益 (A-B)	△253	△267	
一日当たり入院患者数 (人)	210	213.6	
一日当たり外来患者数 (人)	355	350.4	計画には及ばなかったが、前年度比 7%増となった
入院診療単価 (円)	20,745	20,891	
外来診療単価 (円)	5,100	4,773	
経常収支比率	91.7%	91.5%	計画には及ばなかったが、前年度比 8.8%増となった
職員給与費比率	83.1%	86.8%	計画には及ばなかったが、前年度比 8.4%回復した
病床利用率	82.7%	84.1%	
一般会計から の繰入金	収益的収支	454	555
	資本的収支	112	109
	合計	566	664